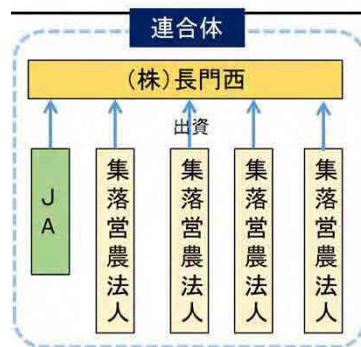


経営体の概要

- ・所在地:山口県長門市
- ・経営体名:(株)長門西
- ・役員数:6名
- ・社員数:1名
(令和6年4月現在)



導入技術

農薬散布用ドローン(DJI社製、MG-1等)

ドローンでの薬剤
散布の様子



ドローン教習所風景



導入経緯

- 山口県長門地域では、集落営農法人の構成員の高齢化が進む中、農地や集落の維持、新規就業者の確保等を可能にする永続的な農業モデルの構築に向けて、普及組織も調整役としての役割を果たしつつ、JA出資型法人の集落営農法人連合体である「(株)長門西」が設立された。
- (株)長門西は事業の核として航空防除事業を展開するにあたり、ドローンを導入した。

取組の特徴・効果

- 集落営農法人連合体（JA出資型法人）では、1名の専任従事者（農業大学校卒、20代）を社員として雇用。ドローンでの防除作業や水稻の共同育苗、農作業の受託事業を実施。

＜(株)長門西の取組実績（令和4年度）＞

- ・航空防除（ドローン） 270 ha（延べ）
- ・農作業受託 230 ha（延べ）
- ・水稻共同育苗 4,200箱
- ・ドローン教習所 7名の教習を実施

- (株)長門西が当地域のドローンでの基幹防除を受託することで、狭小ほ場を含めた、中山間地水田ほ場の効率防除が可能となった。
- また、地域の若手農業者をドローン防除のオペレータとして養成するため、ドローン防除に係るオペレータ教習事業を併せて展開。